



弁護団だより

みんなして

No.53 発行 2016年 6月
「生業を返せ、地域を返せ！」
福島原発事故被害弁護団
TEL : 03-3379-6770

【 最近の動き 】

東電や国の動向	弁護団・原告団の取り組み
7月1日 飯舘村、村役場が全面再開。住民の長期宿泊も再開	6月17日 第2陣原告団説明会（三春町）
7月5日 山形県、東電とADRで和解。1億5800万円の支払いを受ける	6月25日 第2陣原告団説明会（郡山市）
7月8日 政府、大熊町で事故後初の短期の特例宿泊を8月11日～16日に実施すると発表	6月26日 第2陣原告団説明会（三春町）
7月8日 川俣町、8月として山木屋地区の解除目標を撤回	6月28日 第19回期日（福島地裁）
	7月07日 第2陣原告団説明会（須賀川）
	7月11日 弁護団会議（東京）

第41回全国公害被害者総行動デーに参加して

原告団事務局長 服部浩幸

毎年全国の公害被害者団体が東京の霞ヶ関周辺に集い、大規模なデモ行進や集会、直接交渉などを繰り広げる「全国公害被害者総行動デー」が、今年も6月1日～2日の二日間にわたって、盛大に開催されました。私たち「生業訴訟」をはじめとする原発事故の被害者団体も全国から集結し、様々なアピールを行いました。

「原発事故は史上最大にして最悪の公害」という考えの下、各地の原発訴訟原告団も、裁判の提訴当初からこの運動に参加しています。ここに参加して毎回感じられることは、「公害問題は解決しておらず、被害は今も続いている」ということ。そして「過去の公害と全く同じ構図の下で、原発事故の被害が繰り返されている」ということです。



総行動が今年、国・東電との直接交渉の中で特に力を入れて訴えたことは、

- ① 県外への区域外避難者に対する住宅提供の打ち切り撤回
 - ② 今も余震が続く九州で運転を続ける川内原発の即時停止
- の二つです。①に関しては、原発賠償関西訴訟からも原告の方が初参加され、省庁や県の担当者に

対して切実な訴えを行いました。また②では、川内原発差止め訴訟の原告でもある水俣病患者会の代表が、鬼気迫る言葉で運転停止を訴え、参加者の胸を打ちました。

こうした被害者の声を聞きながらも、国や東電の担当者は相変わらずその場しのぎの発言を繰り返し、大勢の被害者を前にして、責任逃れの態度を改めようとはしませんでした。

このような不誠実極まりない対応に対し、総行動では6月下旬に早速再交渉を行い、問題の追求を深めました。住宅提供問題では直接交渉に引き続き、内閣府、復興庁、福島県の三者が同席し、



一步踏み込んだ要求と議論を行ったほか、汚染農地で働く農業従事者に対するサポート制度の創設を訴え、複数の省庁に連携した対応を呼びかけました。

今後も定期的に継続交渉を行い、被災者の救済に向けた長期的な取り組みを続けていく構えです。

震災から5年。公害総行動が続けてきた原発事故被害者救済の運動も、転換期にあるといえるでしょう。爆発的・集中的な行動から、テーマを絞った継続的な取り組みへ。「生業訴訟」も粘り強く、この運動に係っていきたいと思います。

2016.3.17 現場検証の思い

原告 福田祐司

1 裁判官に申し上げたいこと

今回、現地に来ていただいた裁判官の方々に感謝しています。

でも、・・・本当は「もっと早く来てほしかった」裁判所に訴えがあったとか、なかったとかに関わらず、多くの裁判官の方々に、早く、このありのままの現状を見てほしかった。

特に、原発のある地方の裁判官の方々には、原発事故にさらされたこの町のありのままの姿を見てほしかった。もっと早いうちに来ていただければ、我々の気持ちも勇気づけられたと思う。

東電には我々の気持ちは、理解されていないし、国も本当に理解しているとは思えない。

だから、各地で裁判が起こっていると思う。

今でも、国と東電の決めたことに押し切られ、翻弄されてきた。だから司法の力がほしかった。

今回、裁判官の方々が自ら現地を見ていただいたことは、我々にとってすごく力になりますし、励みにもなった。ありのままの現地を見ていただき、この被害の大きさ、今も住めない地域の状況、放射能の恐ろしさ等、実感していただいたと思う。

今回現地に来ていただいた裁判官の判断に感謝します。

2 国や東電に言いたいこと

この現状を見て国や東電の代理人の方々はどう思ったかは分かりませんが、誰がどう見てもこの町の中の状況や家の中の状況は「普通ではない」ということはわかったと思う。

私だってこんなみすぼらしいところを見せたくはなかった。

でも、双葉でも大熊でも避難した地域は、大方、家の中は私と同じようなことになっていると思う。国も東電も、この現状をよく見てもらって、なぜこのようなことになってしまったのか、どうしてこのようなことになってしまったのか、よく考えてほしい。

家も土地もみんな残したまま、この地域から追い出され、さまざまな避難を繰り返し、いろいろな出来事に振り回され、それを乗り越えてきた我々の気持ちも考えてほしい。

原発事故の被害は我々には負担が大きすぎるし、重すぎる。

この現状を見てもらい、まだまだ被害は続いていること、そして、原発事故がもたらした、事の重大さを実感してほしい。



裁判費用の納入のおねがい

第1次提訴から3年が経過しました。現在、弁護団では2回目、3回目の裁判費用を集めています。まだ納入されていない方は、ご協力をよろしくお願いいたします。

第1次（2013年3月11日提訴）、第2次（2013年9月10日提訴）、第3次（2014年2月10日提訴）の原告の方は、各6000円、第4次（2014年9月10日提訴）の原告の方は、9000円となります。

2回目をまだ支払っていない方が約1000名、3回目をまだ支払っていない方は約1300名いらっしゃいます。お支払いは、下記のゆうちょ銀行又はみずほ銀行口座に振り込む方法によるほか、期日の際や各地で開催される説明会の際でも受け付けています。

支払い済みか問い合わせをご希望の方は、下記の支部担当の弁護士までお問い合わせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします！

【振込先】 ゆうちょ銀行 記号 00240-3 番号 83018

又は

みずほ銀行 川崎支店 普通預金口座 4525545

口座名義：福島原発事故被害弁護団（ふくしまげんぱつじこひがいべんごだん）

【各支部担当弁護士】

◆福島支部（福島市、二本松市、伊達市、伊達郡、飯舘村）

担当 弁護士 鈴木雅貴 あぶくま法律事務所 TEL:024-534-5151

◆相双支部（南相馬市、相馬市、新地町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村）

担当 弁護士 藤原泰朗 安田法律事務所 TEL:024-534-0009

◆県中支部（郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、岩瀬郡、田村郡、安達郡）

担当 弁護士 渡辺登代美 川崎合同法律事務所 TEL:044-211-0121

◆県南支部（白河市、西白河郡、東白川郡、石川郡）

担当 弁護士 鹿島裕輔 東京東部法律事務所 TEL:03-3634-5311

◆会津支部（会津若松市、喜多方市、耶麻郡、河沼郡、大沼郡、南会津郡）

担当 弁護士 舩尾遼 城北法律事務所 TEL:03-3988-4866

◆いわき支部（いわき市、広野町）

担当 弁護士 藤原泰朗 安田法律事務所 TEL:024-534-0009

◆米沢支部（米沢市及び周辺への避難者）

担当 弁護士 青龍美和子 東京法律事務所 TEL:03-3355-0611

◆沖縄支部（沖縄県への避難者）

担当 弁護士 中瀬奈都子 川崎合同法律事務所 TEL:044-211-0121

◆支部なし（その他）

担当 弁護士 齊藤耕平 埼玉東部法律事務所 TEL:048-965-2600

生業訴訟第20回期日（8月24日）のお知らせ

2016（平成28）年8月24日（水）、福島地方裁判所で第20回目の口頭弁論が開かれます。今回は、原告本人尋問第5弾が行われ、今回の期日では、7名の方に原発事故による被害実態を語っていただきます。

また、別会場での講演会第9弾は、「原発労働者」などの著作をお持ちのシンガーソングライターでエッセイストの寺尾紗穂（てらおさほ）さんに歌とお話しをいただきます。原告団企画も実施する予定です。

皆さま、お誘い合わせの上、ぜひ次回期日にご参加ください。

当日のスケジュールは以下の通りです。

<本日のスケジュール>

【裁判所：午前】

- 09:15 進行協議
- 10:00 原告本人尋問①
- 10:45 原告本人尋問②
- 11:30 原告本人尋問③
- 12:15 休廷
- 12:45 裁判所行進

【裁判所：午後】

- 13:15 原告本人尋問④
- 14:00 原告本人尋問⑤
- 14:45 休廷
- 15:00 原告本人尋問⑥
- 15:45 原告本人尋問⑦
- 16:30 弁論



【文化センター】

- 13:30 寺尾紗穂さん
歌とお話し
- 15:30 原告団企画
- 17:30 報告集会

★ホームページ、フェイスブック、ツイッターで、弁護団の情報を随時紹介しています。ぜひご覧ください。

- ・ホームページ ▶ <http://www.nariwaisoshou.jp/>
- ・facebook ▶ <https://www.facebook.com/nariwaikaese>
- ・Twitter ▶ @NARIWAIbengodan（なりわい弁護団）



題字「みんなして」は、泉亮介弁護士の筆によるものです。